

より高審美に、より精巧に！

ほとんどの症例
に対応できる！

AQBカスタムパターン



使用イメージ図

■ 外形形状



AQBカスタムパターン4

AQBカスタムパターン5

原材料：ポリアセタール

■ 内容

品 名	数 量	税抜価格
●AQB カスタムパターン4 φ4フィクスチャー用	1個入	4000円
●AQB カスタムパターン5 φ4、φ5フィクスチャー兼用	1個入	4000円
●アバットメントスクリュー	1個入	2000円

※AQBカスタムパターンにはアバットメントスクリューは付属しておりません。必要数のアバットメントスクリューを別途、お買い求めください。

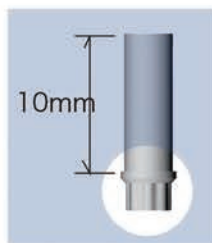
■ 高度な審美性回復を実現しました

AQB インプラント2ピースタイプにおいてアバットメントの選択は大変重要な作業です。しかし、口腔内の状況は千差万別、人それぞれであり、既製のアバットメントを調整するだけでは審美的回復が困難な症例も散見されます。そこで、登場したのが「AQB カスタムパターン」です。

■ オリジナル修復物の製作が可能になります

AQB カスタムパターンは AQB インプラントフィクスチャーと緩みなく接合する嵌合部を持った焼却パターンです。この AQB カスタムパターンを口腔内の状況にあわせてワックスアップ、カッティング、通法に従い铸造することにより、想定通りのオリジナル修復物を作製することができます。

(カスタムパターンのストレート部全長は 10mm)



10mm

2ピースの技工が容易に！

アバットメントレプリカ

フルセット 63個入 専用クリアケース付

こちらも
好評発売中！

簡単な使用フロー

- 1 オープントレイ法、クローズドトレイ法により、口腔内精密印象を採得。
- 2 完成した口腔内模型に AQB カスタムパターンを装着、ワックスアップ、カッティングを施し、オリジナルの修復物をデザイン。
- 3 設計したオリジナルの修復物を通法に従い、埋没、铸造。
- 4 完成したオリジナルの修復物を確認、微調整し、専用のアバットメントスクリューでフィクスチャーに固定。

販売名：AQB カスタムパターン、届出番号：13B1X00205000031

- ・本品を使用して铸造された補綴物は精密切削加工された製品（各種アバットメント）ほどの嵌合精度は得られません。修復物の作製には咬合圧の分散などに十分留意して設計してください。
- ・複数歯に渡る連結修復物の場合、症例の並行性によっては適応できない場合があります。

注意点

- ・使用する埋没材（クリストバライト系、リン酸塩系）や金属の使用方法を厳密に守り、铸造を行ってください。完成したオリジナル修復物の精度が悪い場合、フィクスチャーとの嵌合精度が低下し、トラブルが発生する可能性があります。
- ・完成したオリジナル修復物の調整は必要最低限に留めてください。フィクスチャーとの嵌合精度が低下し、破折、変形等のトラブルが発生する可能性があります。

■ お問合せ先

AQB・ABIインプラント株式会社
デンタル事業本部

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-4-6
東日本橋一丁目ビル8F
Tel : 03-5839-2541 Fax : 03-3862-1264
E-mail : info@aqb.jp URL : <https://www.aqb.jp>

担当

20200120



本紙は、「AQBカスタムパターン」の取扱説明書です。AQBインプラント2ピースタイプの技工全般については、「AQB技工マニュアル」と併せてお使いください。

1 製品の特徴



本製品はAQBインプラント2ピースタイプの上部構造を製造するための焼却パターンです。既製のアバットメントでは審美的回復がご満足いただけない場合、隣在歯や対合歯の間隔で既製アバットメントが困難な場合、このAQBカスタムパターンを使用して任意の上部構造を作製いただけます。

2 操作手順および注意点

- (1) あらかじめ作製済みの顎模型内に留置してあるAQBインプラントアナログとAQBカスタムパターンをアバットメントスクリューで固定します(図1)。
- (2) 対合歯とのクリアランスにあわせて(図2)、AQBカスタムパターンのストレート部分をカットします(図3)。この際最低3mm以上ストレート部分が残るようします(カスタムパターンのストレート部全長は10mm)(図4)。
- (3) 市販の歯科用ワックスを用いてワックスアップします。ネジのアクセスホール内部にはワックスが侵入しないように十分注意してください。



- 本品を使用して鋳造された補綴物は精密切削加工された製品ほどの嵌合精度は得られません。修復物の作製には咬合圧の分散などに十分留意して設計してください。

- (4) ワックスアップしたAQBカスタムパターンを鋳造します。



- 使用する埋没材(リン酸塩系、クリストパライト系)の用法、用量は埋没材に付属の取扱説明書に厳密に従ってください。特に推奨混合割合は鋳造物の精度に大きく影響を及ぼしますので、可能な限り厳密に行ってください。
- バーンアウト時の昇温速度は500℃程度まで、できるだけ緩やか(5℃/min以下)に行ってください。また、使用する電気炉はバーナーを装備した電気炉で行い、十分な換気下で作業を行ってください。
- 埋没材の除去はできる限り、嵌合部分を傷つけない方法(ウォータージェット、超音波、樹脂製ブラシ等)で丁寧に行ってください。

- (5) 完成した鋳造物を顎模型にセットし嵌合状態を確認します。必要に応じて歯肉接触部分を研磨してください。



- 使用したフィクスチャーと同じ径のAQBインプラントアナログを鋳造物に接合し、研磨すると嵌合部分を過剰に研磨することを防ぐことができます。

- (6) 市販のハイブリット型光重合レジンを用いて修復物を完成させてください。

- (7) 口腔内に修復物をセットする際には専用のアバットメントスクリューを用いて既定のトルク(25N/cm)で締結してください。スクリューを締結後、アクセスホールをストップングと光重合レジンで封鎖してください。



- ・ 本品を使用して鋳造された補綴物は精密切削加工された製品(各種アバットメント)ほどの嵌合精度は得られません。修復物の作製には咬合圧の分散などに十分留意して設計してください。
- ・ 複数歯に渡る連結修復物の場合、症例の並行性によっては適応できない場合があります。



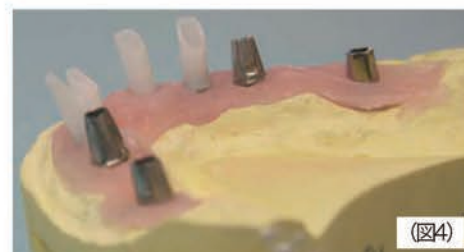
(図1)



(図2)



(図3)



(図4)

販売名AQBカスタムパターン 届出番号: 13B1X00205000031、11B1X10027000031

■お問合せ先

AQB・ABIインプラント株式会社
デンタル事業本部

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-4-6
東日本橋一丁目ビル8F
Tel : 03-5839-2541 Fax : 03-3862-1264
E-mail : info@aqb.jp URL : https://www.aqb.jp

担当

20200120